

## 幼稚園教員の給料大改悪を許すな

### 幼稚園・保育所をつぶす「提案」は撤回せよ



市当局は11月14日、幼稚園教員の最高号給を、主任にならなければ約42万円

【現行】			【新給料表】		
級	補職	最高号給	級	補職	最高号給
1級	講師等	310,000円	1級	講師等	273,300円
2級	教諭(主任を含む)	420,700円	2級	教諭(一般)	370,200円
			3級	教諭(主任)	425,800円

から37万円に約5万円引き下げる大改悪(保育士も引き下げ)を市労組連に提案しました(別項参照)。

直しを進めること、の具体化として「幼稚園教員・保育士の給料表の新設」(案)を提案しました。

「就学前教育 充実」に反する。大阪府は交渉で次の点を追求しました。○国においても幼児教育無償化、幼稚園の義務教育化が検討されている。

「人材確保法にも反する」。○「教育が次代を担う青少年の人間形成の基本をなすものであることにかんがみ」教育職員の給与については、一般の公務員の給与水準に比較して必要な優遇措置が講じられない。

### 府労組連

## 賃金カット今年度末で終了 2%引き下げ撤回へ交渉継続

府労組連は、11月14日「賃金カット最終」景気回復には公務も民間も非正規も賃上げが一番と決起集会とデモを行いました。

【最終回答】①賃金カットは今年度末で終了、②年末一時金は12月10日支給2・

05月(再任用1・125月)、③給料表の引き上げ一律1・8%4月遡り、④特別給(ボーナス)引き上げ年間0・15月分(年4・10月)⑤教員特殊業務手当(部活動手当等)の引き上げ、⑦給与制度の総合的見直し15年を継続するとしまし

4月より一律2%の引き下げ・経過措置なし等。※差額支給は1月8日に決定。大教組・府労組連は、今季闘争について不満ではあるが最終、給与制度の総合的見直しについて撤回に向け闘争を継続するとしまし

大阪府教は、府人勤に向けた職場決議をはじめ、2回の決起集会、要求書実現の職場決議、街頭宣伝行動に取り組み、団体交渉で講師が配置されず、職場に混乱が生まれ、子どもたちにしわ寄せが出



第51回 幼稚園キッズフェスタ

気持ちのよい秋晴れのもと第51回キッズフェスタを11月15日行いました。今回は葛城山に参加者総勢55名で元気に登ってきました。参加者は大阪市立幼稚園の在園児だけでなく、卒園した幼稚園OBも、友達を誘いあいたくさん参加してくれました。幼稚園で過ごした生活がよい思い出となって残り、それを共有しあう仲間が卒園してもまだまだつながり続けているのです。このつながりが、民営化の提案が出たときに公立幼稚園を守ろう!という大きな流れを作ってくれたのだと実感しました。公立幼稚園の保育の質の高さが証明されたような気がしました。

みんなで登った山の上からの景色はとてきれいでした。みんなで励まし合ったからこそ登れた山。それは生き方につながるような気がするねと参加のお母さんやお父さんたちがいい合いながら登れたのが嬉しかったです。(幼稚園部長)

## たんぽぽ だより 12月

全教近畿ブロック青年教職員学習交流会IN奈良に11月15・16日参加しました。一日目の講演では弁護士

でも心強く感じました。夕食交流会や二日目の分科会では、他府県の青年教員とそれぞれの職場の悩みを話し合いました。同じ教員でも所違えばこんなにも、当たり前前、が違つのかと驚きました。特に大阪の現状には驚かせることが多く、また応援して



## 道徳、学テの強制許さず 教育課程の編成を

全教などが主催する「参加と共同の学校づくり・教育課程づくり交流集会」が11月8・9日開催されました。藤田昌士さんの記念講演「道徳の教科化」と私たちがの課題」を開き、「国家の統治行為としての道徳教育」を支配者・権力者側が根深く考え、国民を無視するかたちで加

した。子どもを真ん中に、父母、地域と繋がりながら、不当な介入・支配に屈することなく、ブレずに「教育の王道」を地道に確実に実践することの大切さ改めて感じました。(諫早)

## 平野区・住吉区自治体学校 住民の意思による地方自治を

平野区自治体学校が11月9日、長原会館で開催され60名が参加しました(写真)。「加美地域ウォッチング」から、パスの運行が減り、草が茂って子どもが遊

べない公園の実態が報告されました。アベノミクスは嘘で、街の不景気はひどいと廃業に追い込まれた店主が語り、保育所は民営になり子どもは先生が変わり慣れないとの発言が続きました。



11月15日の住吉区自治体学校には、地域の住民、新婦人、医療生協、住吉区役所関係など約40名が参加しました。高齢者が安心して暮らせる町づくり、子ども

で決めるものではなく、本来、地域住民の意志が反映されて行われるものであり、橋下市長のやり方は、乱暴でいかなるわしいものであると指摘しました。